

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2003-219891

(P2003-219891A)

(43) 公開日 平成15年8月5日(2003.8.5)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード* (参考)
C 1 2 N 15/09	Z N A	A 0 1 H 5/00	A 2 B 0 3 0
A 0 1 H 5/00		C 0 7 K 14/415	4 B 0 2 4
C 0 7 K 14/415		C 1 2 P 21/02	C 4 B 0 6 3
C 1 2 N 5/10		C 1 2 Q 1/68	A 4 B 0 6 4
C 1 2 P 21/02		C 1 2 N 15/00	Z N A A 4 B 0 6 5
審査請求 未請求 請求項の数12 O L (全 41 頁) 最終頁に続く			

(21) 出願番号	特願2002-332090(P2002-332090)	(71) 出願人	501174550 独立行政法人国際農林水産業研究センター 茨城県つくば市大わし 1-1
(22) 出願日	平成14年11月15日(2002.11.15)	(71) 出願人	000195568 生物系特定産業技術研究推進機構 埼玉県さいたま市日進町 1 丁目40番地 2
(31) 優先権主張番号	特願2001-358268(P2001-358268)	(72) 発明者	篠崎 和子 茨城県つくば市吾妻 2 丁目11-807-508
(32) 優先日	平成13年11月22日(2001.11.22)	(74) 代理人	100091096 弁理士 平木 祐輔 (外 2 名)
(33) 優先権主張国	日本 (J P)		
		最終頁に続く	

(54) 【発明の名称】 植物の転写因子をコードする遺伝子

(57) 【要約】

【課題】 イネ等の単子葉植物よりストレス耐性遺伝子に特異的な転写因子をコードする遺伝子を同定し、該遺伝子を用いて新たな環境ストレス耐性植物を提供すること。

【解決手段】 イネゲノムより、ストレス応答性タンパク質をコードする遺伝子上流に存在するシスエレメントに結合して、該遺伝子の転写を活性化する転写因子をコードする遺伝子を同定する。さらに、該転写因子遺伝子を用いて植物を形質転換し、低温、乾燥、塩などの環境ストレスに対する耐性を向上させる。